

(別添)

財政状況等一覧表(17年度)

団体名

和束町

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの)

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	2,724	2,676	48	46	4,329	-	基金から92.1百万円繰入
湯船財産区特別会計	10	9	1	1	1	-	基金から8.5百万円繰入
普通会計	2,698	2,650	48	37	4,329	-	基金から92.1百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況(公営事業会計に係るもの)

(百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
簡易水道事業特別会計	(歳入) 411	(歳出) 418	(形式収支) 3	(実質収支) 3	1,774	45	
下水道事業特別会計	(歳入) 355	(歳出) 355	(形式収支) 3	(実質収支) 3	2,170	105	
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	(歳入) 564	(歳出) 559	(形式収支) 5	(実質収支) 5	-	28	基金から70.0百万円繰入
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	(歳入) 116	(歳出) 113	(形式収支) 3	(実質収支) 3	4	19	
老人保健特別会計	(歳入) 688	(歳出) 677	(形式収支) 11	(実質収支) 11	-	48	
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	(歳入) 403	(歳出) 400	(形式収支) 3	(実質収支) 3	11	59	基金から5.1百万円繰入

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 不良債務が~百万円となるときは、「~」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
相楽郡広域事務組合	715	702	13	13	1,991	7.9	
相楽中部消防組合	1,231	1,202	29	29	75	12.5	
相楽郡東部じんかい処理組合	352	328	24	24	1,156	51.3	
京都府自治会館管理組合	125	107	18	18	-	-	
国民健康保険山城病院組合	(総収益) 6,126	(総費用) 5,980	(純損益) 146	(不良債務) -	8,679	-	法適用事業28.0百万円繰出
京都市市町村職員退職手当組合	8,821	8,816	5	5	-	1.4	
京都市市町村交通災害共済組合	345	345	-	-	-	-	
京都市市町村議会議員 公務災害補償等組合	26	25	1	1	-	3.0	
京都府住宅新築資金等 貸付事業管理組合(一般会計)	116	67	49	49	-	3.0	
京都府住宅新築資金等 貸付事業管理組合(特別会計)	1,153	1,020	133	133	3,305	16.7	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体から の出資金 (千円)	当該団体から の補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高
(財)和束町活性化センター	2,799	25,713	30,000	-	-	-	-
城南土地開発公社	12,057	79,387	1,000	-	-	127	-

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.259	実質収支比率	2.1%
実質公債費比率	20.5%	経常収支比率	100.9%

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。